

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	電子機械(選択)	単位数	2	学年	3	科	電子機械科
----	----	----	----------	-----	---	----	---	---	-------

1、科目の目標

電子機械に関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

2、使用教科書・副教材

電子機械（実教出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	<電子機械と産業社会> ・身近な電子機械 ・電子機械と生産ライン		10
	5月			
	6月			
二学期	7月	<センサとアクチュエータの基礎> ・センサの基礎 ・機械量を検出するセンサ ・物体を検出するセンサ ・その他のセンサ ・アクチュエータの基礎 ・アクチュエータ駆動素子とその回路 ・アクチュエータとその利用 <シーケンス制御回路の基礎> ・制御回路の基礎	中間考查	28
	8月			
	9月			
	10月		期末考查	
	11月			
三学期	12月	・シーケンス制御回路の基礎 ・プログラマブルコントローラ ・シーケンス制御の実際 <コンピュータ制御の基礎> ・コンピュータとインターフェース ・外部機器の制御	学年末考查	22
	1月			
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	授業内容の説明や発問において、対話形式を大切に進める。
関心・意欲・態度	関心と意欲を持ち、授業に取り組んだかを総合的に判断する。
思考・判断・表現	論理的思考について理解を深め、問題などが解けたか観察する。
観察・実験の技能	学習の記録としてのノートが、まとめられているか確認する。
知識・理解	基礎的な知識を理解し、定着しているか定期考查や課題で確認する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・良く分からない点や最新事情などは、ネットなどで調べ、理解するように指導する。
- ・プリントを活用して、理解度を高めると共に、問題解決能力を身につける。